鎌倉朝日新聞社
広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも
TEL 0467(24)8553
FAX 0467(23)1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理)も好評受付中です!!
ダスキンオークラ 検索
www.duskin-city.com

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他
鎌倉に蘇える伝統の香り
香司 鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL. 0467-22-1081(代)
http://www.tenkundo.co.jp/

子どもたちの健康願って
伊料理店と医師が弁当提供

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、全国一斉の自粛が5月6日まで呼びかけられた宣言を受けて、何か社会のためにできることはないかと、鎌倉市雪ノ下のイタリアンレストラン「トラットリアフォンテ」が学校休校の期間中、さかい内科・胃腸科クリニックの酒井太郎院長の後援を受けて、低価格でイタリアンを楽しめるテイクアウトの「子ども弁当」を提供した。

同店は、自家製自然栽培の野菜や秋田の実家から届く有機野菜などを使ったイタリアンで、地元の小学校出身の酒井さんから長期間の休みを余儀なくされてしまっている子どもたちの健康や、負担が増えた家族に素材の大切さを知ってもらいたいと相談を受けて企画した。

平日のランチとディナーで、3月31日から6月5日までの期間中、8百円相当の弁当を4百円で提供。297食の注文があったという。

5月は大人用にも、「ふらっとカフェ鎌倉」から寄付された食材を使って低価格で栄養バランスのとれる「ふらっとカフェ鎌倉弁当」を提供し、収益の一部をふらっとカフェに寄付した。

店主の原貴之・千夏夫妻(41)は「店名〝幸せの泉〟の思いを込めて開業して8年。今回はみんなに喜んでもらえてよかった。これからも絆を大切に、助け合いながらやっていきたいと思う」と話していた。

自然栽培の畑で

子ども弁当

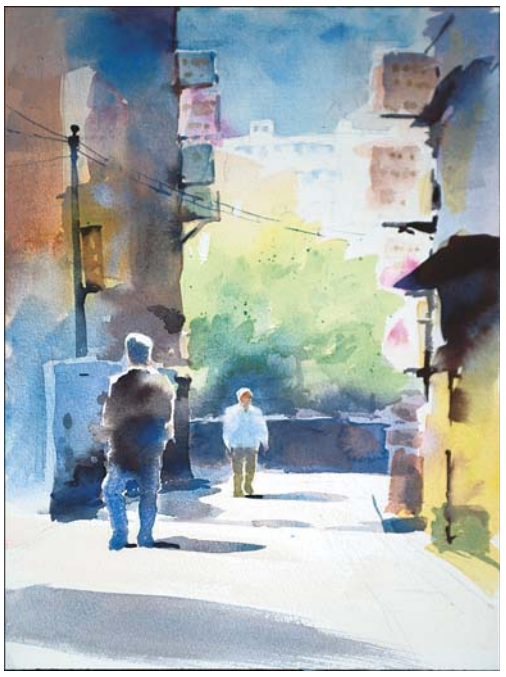
スケッチ日和 ㉞
「幼なじみ」
黒川　明

梅雨を間近に控え、薄日でもありがたく思えた。ここは小町通りと若宮大路を結ぶ路地。初老の男性が路地を抜けようとしているところへ、同じ年恰好の男性がやってくる。知り合いのようだ。挨拶を交わして分かれていく。

薄日は二人に、若葉の桜にも、傾いた塀にも、みんなに届いていた。

古い町だから顔見知りも多いだろう。ひょっとしたら幼なじみかもしれない。顔を合わせるだけで互いを理解しているらしいから。

水彩　31×41cm



心のふる里を行く ㉜
コロナ禍の日々をどう生きるか
池田雅之

私たちはコロナ禍の日々、仕事や生活基盤を奪われたまま、日々をすごしている。そんな中、心身の不調を訴える人は少なからずいる。コロナ鬱という言葉が生まれたが、私どもそんな気分でいまだストレスフルダーノ『コロナの時代の僕ら』(早川書房)である=写真。このエッセイ集はコロナ禍の日々をどう過ごすか、どう生きていったらよいのかのメッセージが反省をこめて明晰に語られている。ジョルダーノは、コロナ時代を生きる私たちに3つの問いかけを行っている。「感染症とは僕らのさまざまな関係を優す病だ。僕らは何をするべきだったのだろうか。何をしてはいけなかったのだろう。そしてこれから、何をしたらよいのだろう」。

この3つの問いかけは読者一人ひとりへの語りかけでもある。「ウイルスは、(人間の)環境破壊が生んだ難民の一部だ。自己中心的な世界観を少しでも脇に置くことができなければ新しい微生物が人間を探すのではなく、僕らの方が彼らを巣から引っ張り出しているのがわかるはずだ」。

私たちはコロナ感染の恐怖をいまなお生きている。しかし、彼はこうした「事態」を引き起こした人間の側の自己中心的な生き方を強く批判している。そうであればこれからの日常生活をどのようなかたちで回復していったらよいのだろうか。著者の声に耳を傾けてみる必要があるであろう。

(早稲田大学名誉教授・鎌倉てらこや顧問)

車の売却をお考えの方へ
鎌倉で安心の車買取店
電話一本、無料で出張査定

「乗らない車がある」「車をできるだけ高く売りたい」そんな人にお勧めしたいのが、鎌倉エリアで多数の実績をもつ、車買取店「ハッピーカーズ鎌倉店」。

大きな店舗を持たず、地域密着の出張査定に特化することで、抑えた経費を買取金額に還元し、高額買取を実現。

「乗らない車を売ったらスッキリしたという声も多く聞きます。ご相談だけでもお気軽にお電話をください」と坂野代表。

同店では他社で査定額が0円と言われた車も最低2万円以上で買取る(1600cc以下は5千円以上)。出張査定だから外出不要。引き取りから手続きまで無料で行ってくれる。売却を考えている人は一度、査定を依頼してみてはいかがだろうか。

ハッピーカーズ鎌倉店
☎0467・81・4641
9時～21時・定休日なし

「感染症対策も万全にして査定に伺います」

NPO法人 ミャンマーファミリークリニックと菜園の会 MFCG (34)
コロナが繋ぐご縁―6年前と現在までのMFCGの活動を配信
代表理事　名知仁子

我々はミャンマーの僻地ミャウンミャという地域で15の村を巡回しながら移動クリニックと家庭菜園レベルの有機野菜栽培の支援を行っています。「医」だけでなく「食」の2本柱で人の「命」を育み、「夢」を繋ぐ活動をしています。

現在、地球上でコロナ感染の影響があります。そのような中で人々は様々な試みを行い、自分たちにあった環境や状況を創ろうと頑張っています。人間の力の凄さを感じています。

当会も同様で、毎年開催している年1度の報告会の中止ほかイベントの断念、活動地ミャウンミャの無医村でさえ4人以上は集まれません。そのため手洗いなどの保健衛生活動も中止、さらに、ミャウンミャからヤンゴンへの交通手段も止まり、私自身もヤンゴンに避難せざるを得ない状況になりました。

リモートでヤンゴンーミャウンミャのスタッフー現場のコミュニティガーデンの4人のメンバーとのやり取りは、電気のない環境で困難もありましたが、当会に新しい挑戦の機会を与えられたと思います。トイ村のコミュニティガーデンのメンバーは3月は200円ほど赤字でしたが、4月には長インゲンの収穫で15000円の黒字を出しました。コロナの環境下であっぱれです!

6月11日、石谷崇氏が放送している新・南洋音工作室という番組に生出演させていただきました。

石谷氏は約6年前にミャウンミャまで来て、当会のビデオを撮ってくれた方です。その時は活動はまだなく、これからどこの村で活動をするか県立病院の院長と相談していたくらいの時期です。石谷氏は普段中国にいて、コロナのご縁で再度その時の映像と現在までの活動の経過を観ることができます。当日はニューヨーク、フランス、台湾、日本は青森から福岡まで多数の地域から参加してくださいました。視聴はこちらhttps://web.facebook.com/watch/live/?v=558543381527156

皆様もコロナが繋ぐご縁を頂いているかもしれません。お互い様の精神で切り抜けていきたいと思います。

事務局　東京荒川区東尾久8―41―23☎FAX03・6807・7499
E-mail:myanmarfcg.info@gmail.com
HP:http://mfcg.or.jp/
FB:https://www.facebook.com/mfcg.or.jp
【この記事は清興建設提供】

コミュニティガーデン

終の棲み家を考える ㉕
室内の温度

暑さが本番の季節になりました。いよいよエアコンに頼るわけですが、室内の温度が40度以上になっている部屋を涼しくするには相当のエネルギーが必要です。部屋の温度が上がる理由は、窓から入る太陽のエネルギーです。大きく開いた窓から遠慮なしに日差しが入り温室状態になります。それと西日で外壁が温められじわじわと熱が室内に入り込んでくるのです。

セメント系のサイディングやモルタル塗りは特に熱を蓄えるので、日が沈んでからも室内を温め続けます。解決策は2つ、窓を性能の良いものに取り換えることと。木製のサッシがお薦めですが、費用が上がるので最低でもアルミ樹脂複合サッシのペアガラスのLow-Eタイプを薦めます。サッシ本体の交換が必要で室内と外部の工事費が掛かります。効果が多少劣りますがサッシ本体はそのままで、ガラスだけを交換する方法もあります。

もう一つ、壁からの熱を止める方法ですが、断熱材を性能の良いものに取り換えます。グラスウールではなくセルロースファイバーがお勧めです。熱伝導を抑えて室内温度を一定に保つことで、夏も冬も快適に暮らせるようになります。

■日向建設　鎌倉市大船1―15―3
☎0467・47・5454　http://www.hyuga.co.jp

地震に強い新工法!
「望み455」
清興建設は、住まい造りで皆様のご希望にお応えします。

2階:リビングダイニング

ロフト階:主寝室
seiko

A邸 2019年9月完成
3階建てだって地震に強い。
「限られた敷地でも、自由な暮らしをしたいし、でも、地震や自然災害も最近多いし、心配しなくてすむ、そんな丈夫で新しい家ないかしら」
清興建設 | お問合せ 0467-24-3700 担当:久下／9:00～17:00 受付:水・日・祝日は定休日